2011 年 7 月 25 日

# ニューBMW M5 誕生

- **最高出力 560 馬力を発生する高回転型 4.4 リッターV 型 8 気筒エンジンおよびエンジン・オート・スタート/ストップ機能付き 7 速 M ダブル・クラッチ・トランスミッション(ドライブロジック付き)を搭載。**
- **従来モデルと比べ燃料消費率を 30%以上も改善*。**
- **エモーショナルかつエクスクルーシブなデザインの採用。**
- **数々の最新テクノロジーの採用による新しい次元の走りを提供。**

ビー・エム・ダブリュー株式会社(代表取締役社長: ローランド・クルーガー)は、妥協の無い最高の運動性能、卓越した俊敏性、傑出したアスリートのような外観、日常におけるオールラウンドな機能性を備え、さらに、比類無き個性を発揮する「ニューBMW M5(エム・ファイブ)」を、全国の BMW 正規ディーラーにおいて、本日より注文の受付を開始すると発表した。納車は、2012 年 1 月以降を予定している。

ハイ・パフォーマンス車両を手掛けるBMW M 社が開発したニューBMW M5 は、プレミアム・セグメントにおける高性能セダンとして、誕生から 5 代目となる。1984 年に登場した初代 BMW M5 のコンセプトを受け継ぎながら、サーキットにおける最高の運動性能とプレミアム・セグメントにおけるラグジュアリー・スポーツ・セダンとしての要素を合わせ持ち、BMW 5 シリーズとは一線を画した、一目で通常モデルとは違う、エモーショナルでエクスクルーシブなスタイリングに仕上げられている。
また、ドライビング・ダイナミクスにおいては、M ツインパワー・ターボ・テクノロジーを採用した高回転型 4.4 リッターV 型 8 気筒エンジンに、ツイン・スクロール・ツイン・ターボ・テクノロジー、クロスバンク・エグゾースト・マニフォールド、高精度ダイレクト・インジェクション・システム、バルブトロニック可変バルブ制御システムの搭載により、最高出力 560 馬力を発揮し、優れた出力特性、BMW M モデル特有のダイナミックな走りを実現する。また、エンジン・オート・スタート/ストップ機能付き 7 速の M ダブル・クラッチ・トランスミッション M DCT Drivelogic(エム・ディーシーティー・ドライブロジック)、ダイナミックな走りを可能にする M Drive(エム・ドライブ)、電子制御式多版クラッチ採用のアクティブ M ディファレンシャル等、数々の最新テクノロジーの採用により、新しい次元の走りを可能にしている。

*: 先代の BMW M5 とのヨーロッパ仕様値(NEDC 測定値)での比較

**メーカー希望小売価格(消費税込み)**

| モデル | エンジン | トランスミッション | 希望小売価格 |
|---|---|---|---|
| ニューBMW M5 | 4.4 リッター<br>V 型 8 気筒 DOHC | 7 速 M DCT | ¥14,950,000 |

- 上記のメーカー希望小売価格は、付属品価格、税金(消費税を除く)、保険料、登録に伴う諸費用を含まない車両本体価格です。また「自動車リサイクル法」に基づく、リサイクル料金が別途必要となります。
- 右/左ハンドル仕様。

**ニューBMW M5 の主な特長**

- フルモデル・チェンジにより、さらに存在感を増したアスリートのようなダイナミックなエクステリア・デザインの採用、および、品質感をさらに高めた現代的なインテリア・デザインの採用。
- 卓越した動力性能を発揮する M ツインパワー・ターボ・テクノロジー採用の革新的な排気量 4.4 リッター高回転型 V 型 8 気筒エンジンを搭載。
- ダイナミックな走りを約束する数々の最新技術の採用。

**ダイナミックなエクステリア・デザインと高級感を高めたインテリア・デザイン**

BMW M モデルらしい美しさを備えた特徴的なエクステリア・デザインは、極めてダイナミックであり、各デザイン・エレメントは高いパフォーマンスも表現している。エンジンおよびブレーキ用の特大エア・インテークが付いたフロント・エプロン、トレッドの広さを強調するスポーティに膨らんだホィール・アーチ、特徴的な M サイド・グリルと一体型のターン・インジケーター・バー、空力的に最適化されたリア・エプロンと左右のツイン・エグゾースト・テールパイプ間のディフューザー、さらに、トランク・リッドにはガーニー・スタイルのリヤ・スポイラーを装着している。また、高級感のあるダブル・スポーク・デザインの 19 インチ M ライト・アロイ・ホイールの装備により、アスリートのような印象をさらに色濃くしている。

インテリア・デザインにおいては、スポーツ・カーのコクピットとラグジュアリーなインテリアの雰囲気を組み合わせている。ブラック・パネル技術を採用しMのロゴが印象的なMモデル専用メーター・パネル、新設計のレザー・カバー・センター・コンソール、M マルチファンクション・シート、高級アルミ製インテリア・トリム・ストリップ、BMW Individual アンソラジット・ルーフ・ライニング等、BMW M モデル専用装備と高級感あふれるインテリアにより、一段と輝きを増している。

**M ツインパワー・ターボ・テクノロジー採用の革新的な高回転型 V 型 8 気筒エンジン**

BMW M5 に初めて採用されたターボ・エンジンは、傑出した運動性能を生み出すことが可能である。M ツインパワー・ターボ・テクノロジー採用の高回転型 V 型 8 気筒エンジンは、M モデルならではの高回転まで持続する強力な推進力に、まったく新たな激しさを加えている。排気量 4.4 リッターのエンジンは最高出力 412kW（560ps）/5,750～7,000rpm、最大トルク 680Nm/1,500～5,750rpm を発生、レブ・リミッターは 7,200rpm で作動する。ピーク・トルクに達してから最高出力に達するまでの回転域は、先代の V 型 10 気筒エンジンより 3 倍も広くなり、極めてダイナミックな加速をもたらすことが可能である。

ニューBMW M5 は、BMW M モデルの中で最も大きなパワーを生み出すと同時に、パフォーマンスと燃費において、もっとも効率的なバランスを実現している。新しいエンジンは、先代のパワー・ユニットと比べ、ヨーロッパ仕様値において、最高出力が約 10%、最大トルクが約 30%向上しているにも関わらず、燃費と $CO_2$ 排出量を 30%以上も削減させている。運動性能と効率性の両面におけるこの進歩により、ニューBMW M5 は、最先端のプレミアム高性能セダンにふさわしいパフォーマンスを実現する。

**エンジン・オート・スタート/ストップ機能付き 7 速 M ダブル・クラッチ・トランスミッション（ドライブロジック付き）**

ニューBMW M5 は、エンジン・オート・スタート/ストップ機能付き 7 速ダブル・クラッチ・トランスミッション（ドライブロジック付き）を搭載、伝統の BMW M モデルならではの走りと効率性を実現している。BMW M5 専用に開発された M DCT ドライブロジック・システムは、V8 エンジンのパフォーマンスに合わせチューニングされている。オートマチック・トランスミッションのようなドライブ・モード（D）およびマニュアル・トランスミッションのようなシーケンシャル・モード（S）の両方で、類まれな素早く滑らかな変速を行なうことが可能である。ドライバーは専用の M ギヤ・セレクターを使用して D モードや S モードが選択可能である。シーケンシャル・モードではシーケンシャル・シフト・パターンを採用しており、ステアリングに標準装備されたシフト・パドルを使ってマニュアル操作が可能である。さらに、発進と停止を頻繁に繰り返すような渋滞などで効果を発揮する新機能「ロー・スピード・アシスタント」により、アクセル・ペダルを一回軽く踏むだけで最低速度での前進が可能になり、快適性も向上している。

**トランクションを確保する革新技術「アクティブ M ディファレンシャル」**

ニューBMW M5 のリヤ・アクスルに専用開発の「アクティブ M ディファレンシャル」が装備されたことにより、ドライバーは最大の運動性能を得るため、後輪駆動のメリットを最大限に愉しむことが可能である。可変ロック機能によりエンジン・パワーを左右のリア・ホイール間で適切に配分、最大限のトラクションを発揮し、路面状況に応じてより精密に駆動力を配分する。このアクティブ M ディファレンシャルは多板クラッチを使った電子制御式リミテッド・スリップ・ディファレンシャルであり、ホイール・スピンを起こす早い段階から介入して安定性を向上させている。アクティブ M ディファレンシャルのコントロール・ユニットは、システムに関するデータとダイナミック・スタビリティ・コントロール（DSC）に供給されるデータ以外にも、アクセル・ペダル位置、ホイール回転数、車体のヨー・レートなどをモニター、あらゆる走行状況を分析し、車両片側のトラクションが失われそうな状態を早期に特定する。滑りやすい路面を走行する場合でもロック率は瞬時に調整されるため、左右のホイールの摩擦係数が大幅に異なる路面上で急コーナーや激しいハンドリングを行う場合でもホイール・スピンを防止、厳しい条件下でも卓越した走行安定性が確保され、コーナーの脱出時にエモーショナルかつダイナミックな加速を行なうことが可能である。

**ダイナミックな走りを可能にする電子制御式ダンパーと M ダイナミック・モード**

ニューBMW M5 には、最新の電子制御式ダンパーが標準装備されている。ダイナミック・ダンパー・コントロールの電子制御油圧式減衰力調節機能を利用し、走行条件やドライバーの好みに応じてダンパーを設定することが可能である。ダンパーの設定は、ボタン操作で容易に切替可能であり、コンフォート・モードでは、路面条件やドライバーの走行スタイルに応じてダンパーが反応する。スポーツ・モードではダンパーを固めに設定、スポーツ・プラス・モードではさらにサスペンション全体を固くすることで、スポーティな走りに応じた前後方向加速度および横方向加速度を最大限まで高めることが可能である。

ニューBMW M5 の DSC は、ブレーキング制御やエンジン出力抑制によって車体を安定させるだけでなく、アンチ・ロック・ブレーキ・システム（ABS）やコーナリング・ブレーキ・コントロール（CBC）、ダイナミック・ブレーキ・コントロール（DBC）が統合され、ブレーキ・アシスト機能やフェード防止機能、ドライ・ブレーキング機能が内蔵されている。センター・コンソールの DSC スイッチを押すと、通常の基本的な設定に替わり M ダイナミック・モード（MDM）が作動する。このモードでは DSC が介入動作を始める基準値が引き上げられ、BMW M モデルならではのステアリング・レスポンスを得ることが可能になる。

**ニューBMW M5 の主な標準装備**

- エンジン・オート・スタート/ストップ機能付き 7 速 M DCT Drivelogic
- M DCT ギヤシフト・レバー
- M サーボトロニック
- M エアロダイナミクス（フロント・エプロン、リヤ・スカート、サイド・スカート、ワイド・ホイール・アーチ、フロント・サイド・パネル、リヤ・スポイラー、サイド・シル、ドア・ミラー）
- M EDC（エレクトリック・ダンパー・コントロール）
- M DSC（ダイナミック・スタビリティ・コントロール）
- M 専用フロント&リヤ・アクスル
- M 専用フル・カラー・ヘッド・アップ・ディスプレイ
- コンフォート・アクセス
- バイ・キセノン・ヘッドライト（LED スモール・ライト・リング付き）
- BMW Individual ハイグロス・シャドー・ライン
- オートマチック・トランク・リッド
- ソフト・クローズ・ドア
- リヤ&サイド・ローラー・ブラインド
- スルー・ローディング・システム
- メリノ・レザー・シート
- フロント・ランバー・サポート
- フロント M マルチファンクション・シート
- フロント・ベンチレーション・シート
- アダプティブ・ヘッドライト
- 前後左右独立温度調節機能付きオート・エアコンディショナー
- HDD ナビゲーション・システム（VICS 3 メディア対応）
- 10.2 インチ ワイド・コントロール・ディスプレイ
- TV チューナー（地上デジタル放送対応、ワンセグ/12 セグ自動切替）
- ETC 車載器システム（ルーム・ミラー内蔵タイプ）
- オーディオ&ビジュアル・システム（DVD プレーヤー、Music コレクション機能付）
- HiFi システム・プロフェッショナル（600W、16 スピーカー）
- USB オーディオ・インターフェース
- リヤ・ビュー・カメラ（サラウンド・ビュー機能付き）

- パーク・ディスタンス・コントロール
- M ダブルスポーク・スタイリング 345 ライト・アロイ・ホイール
  （フロント）9.0J x 19 ホイール+ 265/40ZR19 ランフラット・タイヤ
  （リヤ）10.0J x 19 ホイール+ 295/35ZR19 ランフラット・タイヤ

**ニューBMW 5 シリーズについて**

ニューBMW 5 シリーズは、スポーティかつ揺るぎないエレガントなスタイリング、BMW ならではの高い走行性能を持ちながら、効率とダイナミズムを高い次元で両立する「よりクリーンに、よりパワーを。BMW EfficientDynamics（エフィシエントダイナミクス）」の設計思想に基づく数々の革新テクノロジーを採用、さらなるドライビングの歓びと環境性能を実現したモデルである。

**BMW M 社（M GmbH）について**

ドイツ BMW 本社を親会社とする BMW M 社（1972 年設立）は、3 つの事業分野から構成されている。1 つがレーシング・テクノロジーの開発や、スポーティかつ革新的、先進的な BMW M3 などの高性能車および今回の M Sports などに採用される専用部品の開発である。2 つ目が市販モデルには設定の無い特殊な色や素材、装備などを使用した特別注文による車両の製造。3 つ目が 2 輪および 4 輪のドライバー（ライダー）・トレーニングのカリキュラム開発および実施である。今回使用される装備の一部は、BMW M 社による開発のものである。

この件に関する読者および視聴者からのお問い合わせ先は、
BMW カスタマー・サポート：フリーダイヤル 0120-55-3578 をご掲載ください。
受付時間: 9:00-20:00 年中無休
BMW ジャパン・ウェブサイト： http://www.bmw.co.jp

この件に関する報道関係者のお問い合わせは：
BMW Japan Corp. 広報室：03-6259-8026（製品広報）